

『北海道クルーズ・旅客船メルマガ』は、クルーズ振興が海事振興にとどまらず、地域振興、観光振興にも寄与することから、クルーズ情報に限らず、フェリー・旅客船に関する情報や一般海事情報、地域観光情報等も含め、幅広くご提供したいと考えております。

<目次>

1. 全 道：2020クルーズ船寄港情報！
～道内の14港湾に延べ126回寄港予定～
2. 函 館：憧れの船旅に出かけよう！
～市民向けに「函館港クルーズセミナー」を開催～
3. 釧 路：次年度も釧路港を賑やかします
～釧路クルーズ振興部会を開催～
4. 情 報：北海道運輸局長の感謝状
～津軽海峡フェリー株式会社に贈呈～
5. 情 報：「クルーズなんでも屋」vol. 59！
～新型コロナウイルスを正しく恐れましょう！～
6. 事務局からのお知らせ

1. 全 道：2020クルーズ船寄港情報！
～道内の14港湾に延べ126回寄港予定～

北海道クルーズ振興協議会では、道内各港湾管理者様のご協力のもとクルーズ船の道内各港への寄港の予定や実績をとりまとめておりますがこのたび、2020年寄港予定がまとまりましたので、ご紹介いたします。

2020年の寄港回数は残念ながら126回※と昨年から4回減少予定です。
(北海道開発局とりまとめ)
※当初147回の予定でしたが、新型肺炎の影響により減少しております。

各港の寄港予定については、次のHPをご覧ください。

▼北海道開発局

https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/kk/kou_kei/ud49g7000000tofs.html

▼北海道クルーズ振興協議会

http://www.tb.mlit.go.jp/hokkaido/bunyabetsu/kaiun/cruise/cruise2_2020_02_yotei.pdf

<問い合わせ先>

北海道運輸局 海事振興部 旅客・船舶産業課 野村
mailto:hkt-hok-kaijishinkou@mlit.go.jp

2. 函 館：憧れの船旅に出かけよう！
～市民向けに「函館港クルーズセミナー」を開催～

2月1日、函館地区クルーズ振興協議会は市民の皆さまにクルーズの魅力を感じていただき、少しでも多くの方に乗船していただくこと、函館朝市ひろば2階ホールにおいて「函館港クルーズセミナー」を開催しました。本セミナーでは、今年9月の「飛鳥II」による函館港初の発着クルーズが紹介されるとあって、募集定員100名の会場が満席となるほどたくさんの方にご来場いただきました。

セミナーの冒頭では、昨年8月に初代「飛鳥」から通算して函館港寄港100回目を迎えた飛鳥クルーズに対して、港に多大な賑わいをもたらしてくれたことや函館のクルーズ振興に大きく貢献していただいたことに感謝し、函館地区クルーズ振興協議会会長より運航会社の郵船クルーズ株式会社様に感謝状の贈呈を行いました。

セミナーでは、基調講演を行っていただいた株式会社クルーズバケーション営業部長でクルーズマスターの資格を持つ小林進様より、クルーズの魅力『楽』『安心』『自由』の3つのキーワードを使って、多くの写真を交えながら分かりやすく紹介していただきました。セミナーの参加者には、手ぶらで楽に観光やショッピングが楽しめるクルーズの良さが伝わったことと思います。

基調講演後は、日本発着クルーズを実施している株式会社カーニバル・ジャパン様、郵船クルーズ株式会社様より函館寄港のクルーズを中心にたっぷり今後のクルーズ商品を紹介していただきました。

クルーズがどなたでも気軽に楽しめる船旅であることを知っていただき、是非、多くの方にクルーズ旅行を楽しんでいただきたいと思っております。ただ、昨今は新型コロナウイルスの感染拡大に関する報道が続いており、安心・安全にクルーズを楽しむためにも新型コロナウイルス感染症の心配や不安が解消されるように1日も早い終息を願うばかりです。

今後、函館港がクルーズ客船で賑わい、市民の皆さまにクルーズをより身近に感じていただけるよう、函館地区クルーズ振興協議会は引き続きクルーズ振興に取り組んでまいります。

<問い合わせ先>

(函館地区クルーズ振興協議会事務局)
北海道運輸局函館運輸支局(運航担当) 森田
mailto:hkt-hok-kaijishinkou@mlit.go.jp

3. 釧路：次年度も釧路港を賑やかします ～釧路クルーズ振興部会を開催～

釧路港利用整備促進協議会釧路クルーズ振興部会は2月19日、第16回部会を開催し、平成31年度事業報告を承認、令和2年度事業計画を決定しました。

釧路港における令和2年度のクルーズ船入港予定は昨年度と同じく8隻15回(情報は2月19日現在)の入港が予定され、釧路クルーズ振興部会として広報活動やクルーズ船寄港時の受入れ対応を中心に組んでいくことを確認しました。

次年度も入港案内や入港時の賑やかしの模様をホームページにて公開しますので閲覧方、宜しくお願いします。

▼おもてなし部会HP

<https://wwwtb.mlit.go.jp/hokkaido/kushiro/club/>

<問い合わせ先>

(釧路クルーズ振興部会事務局)
北海道運輸局釧路運輸支局(運航担当) 寺坂
mailto:hkt-hok-kaijishinkou@mlit.go.jp

4. 情報：北海道運輸局長の感謝状

～津軽海峡フェリー株式会社に贈呈～

昨年発生した「令和元年台風第19号」に際し、物資等海上輸送を実施した「津軽海峡フェリー（株）」に対し、北海道運輸局長感謝状が贈呈されました。

授賞式の様子については、北海道クルーズ振興協議会ホームページに掲載しております。

<http://www.tb.mlit.go.jp/hokkaido/bunyabetsu/kaiun/cruise/cruise21/news/20200228news.pdf>

<問い合わせ先>

北海道運輸局 海事振興部 旅客・船舶産業課 野村
mailto:hkt-hok-kaijishinkou@mlit.go.jp

5. 情報：「クルーズなんでも屋」vol.59！
～新型コロナウイルスを正しく恐れましょう！～

感染の広がりを止められない状況になっている「新型コロナウイルス」ですが、クルーズ業界にも大きな影響を及ぼしています。北海道でも感染者が多数出始めているところです。

最近SNSで面白いブログ（お医者さんの個人ブログ）を拝見しましたので一端をご紹介します。得体の知れない感染症（コロナウイルス）ですが、正しく知って正しく恐れて対処法の参考にしてください。

- 免疫力を高めることが重要だそうです。
 - ・クルーズ船で陽性反応が出た方でも約半数は無症状だそうです。
 - ・また、症状が出ても軽症～少し重いインフルエンザくらいだそうです。
 - ・日本でのインフルエンザでの死亡者は2018年では、3,000人以上だそうです。
 - ・インフルエンザの死亡者の多くは高齢者や病弱な方が中心で、病院や施設で生活している方が多いとのこと。
 - ・結局のところ、症状が出るかどうか、軽症で済むかは免疫力とウイルスとのせめぎ合いで決まるということ。
 - ・感染と発症とは別なこと。
- 免疫力を落とさないとは、「夜更かしをしない」「暴飲暴食をしない」「過重労働をしない」「ストレスを溜め込まない」など、規則正しい就眠・食生活など、普通のことを心掛けることだそうです。
- 手洗いをこまめに！マスクはそこそこで！
感染経路は「接触感染」「飛沫感染」と言われています。
 - ・「接触感染」では最終経路のほとんどは「自分の手」です。ですから「こまめに手を洗う」ことが重要です。
 - ・「飛沫感染」では、くしゃみなどで飛沫が飛ぶ（だいたい2mくらい）しかウイルスは飛ばないということなので、「咳エチケット」は最低限守りましょう！
- ※「エアロゾル感染」というのもあり、「飛沫が空気中に混ざり合っただけでエアロゾルを形成し、これを吸引して感染する」というものです。
「空気感染」ではなく「飛沫感染」に相当すると考えられるとのこと。
- ※現時点では余り考えなくても良いということですが「クルーズ船内」で多く発症したと因果関係があるかも知れません。

どうでしょう！参考になりましたでしょうか。
普通の生活を心掛けて、出来る対処法はきちんと身につけましょう！

参考：厚生労働省「新型コロナウイルスに関するQ&A」

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/dengue_fever_qa_00001.htm

ml

<問い合わせ先>

mailto:hkt-hok-kaijishinkou@mlit.go.jp

6. 事務局からのお知らせ

▼1

クルーズ寄港情報や過去のメールマガジンについては北海道クルーズ振興協議会のホームページをご覧ください。

<http://www.tb.mlit.go.jp/hokkaido/bunyabetsu/kaiun/cruise/cruise1.html>

▼2

購読新規登録はこちらから

http://www.tb.mlit.go.jp/hokkaido/bunyabetsu/kaiun/cruise/cruise13_1.html

▼3

登録変更

件名を【登録変更】とし、変更前・後のメールアドレスをご記載の上、当メールにご返信願います。

▼4

登録解除

件名を【登録解除】とし、登録解除アドレスをご記載の上、当メールにご返信願います。

北海道クルーズ振興協議会 事務局
国土交通省 北海道運輸局 海事振興部
旅客・船舶産業課 村野 司
TEL:011-290-1011 FAX:011-290-1021
mailto:hkt-hok-kaijishinkou@mlit.go.jp
